

# 外装用(金属・無機系素地面)



## 【臭気対策品】Vフロン#201上塗 ニオイの少ないタイプ

- 1.一般名 建築用ふっ素樹脂上塗塗料(非水系タイプ)
- 2.規格表示等  
 2-1.規格表示 —  
 2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆
- 3.特長  
 1)耐候性、光沢保持性に優れる。  
 2)塗膜の光沢がよく、肉持感が優れている。  
 3)密着性、可とう性、耐化学薬品性に優れる。  
 4)特殊溶剤を使用しており、臭気が少なく、塗装作業環境を改善できる。(東京都基準臭気値300以下)  
 5)水系塗料では適用困難な金属系素地に対しての塗装が可能である。

### 4.塗料性状<sup>※1</sup>

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	16kgセット(主剤14kg・硬化剤2kg)			
色相	各色(但し、色相に制限あり)			
光沢 <sup>※2</sup>	つや有り~3分つや			
密度(23°C)	塗料	1.26(白色)		
	揮発分	0.96		
加熱残分	56%(白色)			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	8時間	4時間	1時間
	半硬化	16時間	8時間	6時間
標準膜厚	20 μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

- ※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。  
 ※2各つやの数値については別途お問い合わせください。  
 ※3スプレー塗装時は口径2.0mm以上のチップをご使用ください。  
 ※4エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

### 6.施工上の注意

- 1)十分攪拌し、均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 2)希釈は必ず専用シンナーを使用する。
- 3)使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌し、均一な状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 4)主剤と硬化剤を混合した後は、可使用時間以内に使い尽くすこと。

### 8.使用上の注意[警告]

- 1.引火性の液体である。
- 2.有機溶剤中毒の恐れがある。
- 3.健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

### 5.塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下			
調合法	主剤 7部: 硬化剤 1部(重量比)			
熟成時間	—			
可使用時間	5°C: 8h	20°C: 6h	30°C: 3h	
塗装方法	刷毛、ローラー、スプレー <sup>※3</sup>			
希釈剤	Vフロン#201専用シンナー			
塗装方法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス <sup>※4</sup>	
	希釈率	5~10%	10~20%	
	標準使用量	0.08~0.10kg/m <sup>2</sup> /回	0.13~0.15kg/m <sup>2</sup> /回	
	標準膜厚	20 μm/回		
	ウエット管理膜厚	50 μm/回		
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	48時間	16時間	12時間
	最大	14日	14日	14日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
 また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

### 7.関連法規則

危険物表示	SDS参照
有機溶剤区分	SDS参照
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—